FMCでの特定ライセンス予約(SLR)の設定

内容

はじめに

前提条件

<u>要件</u>

使用するコンポーネント

FMCでの一眼レフの準備

特定のライセンス予約を導入するためのスマートアカウントの準備状況の確認

設定

CLIを使用したFMCでの特定ライセンスの有効化

特定のライセンス予約認証コードをFMCに入力します。

特定のライセンスを管理対象デバイスに割り当てる

特定のライセンス予約の管理

特定のライセンス予約の非アクティブ化と返却

FMCLinuxシェルで特定のライセンスを無効にする

関連情報

はじめに

このドキュメントでは、FMCでSpecific License Reservation(SLR)を設定する手順について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Firepower Threat Defense(Ftd)
- Firepower Management Center

使用するコンポーネント

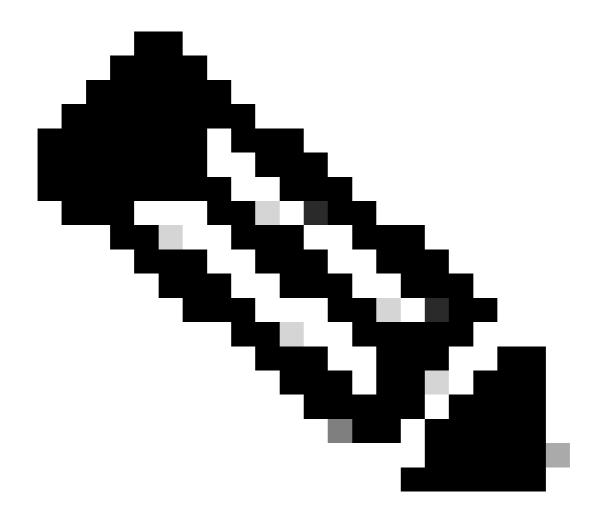
- Firepower Management Center(FMC)仮想7.4.1
- Firepower Threat Defense(FTD)仮想7.2.5

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

FMCでの一眼レフの準備

• 現在、通常のスマートライセンスを使用している場合は、特定のライセンス予約を実装する前にFMCの登録を解除します。

		re Manager 🔞 🔭
Usage Authorization:	 Authorized (Last Synchronized On Jul 17 2024) 	De-register Firewall Management Center from Cisco Smart Software Manager
Product Registration:	Registered (Last Renewed On Jul 17 2024)	
Assigned Virtual Account:	FPRCDN	
Export-Controlled Features:	Enabled	



注:現在FMCに導入されているすべてのスマートライセンスは、お客様のアカウントで使用可能なライセンスプールに戻す必要があります。これらのライセンスは、特定のライセンス予約を実装するときに再利用できます。この操作は、FTDによって処理されるトラフィックには影響しません。

- 特定のライセンス予約では、通常のスマートライセンスと同じライセンスが使用されます。
- (推奨)FMCpairを高可用性構成で展開する場合は、次の点に注意してください。
 - 。ライセンスを割り当てる前に、ハイアベイラビリティを設定します。 secondaryFMCのデバイスにすでにライセンスを割り当てている場合は、割り当てを 解除してください。
 - ・特定のライセンスの予約に進む前に、プライマリとセカンダリのFMCでライセンスの割り当てを解除してください。

特定のライセンス予約を導入するためのスマートアカウントの準備状況の確認

1	Smart Software Managerにサインインします。 https://software.cisco.com/#SmartLicensing-Inventory
ステップ 2	必要に応じて、ページの右上隅から正しいアカウントを選択します。
ステップ 3	必要に応じて、Inventoryをクリックします。
ステップ 4	ClickLicensesをクリックします。
ステップ 5	以下を確認します。 ・ License Reservationbuttonが存在します。 ・ 導入する必要があるデバイスと機能に対して、十分なプラットフォームと機能のライセンスがあります。必要に応じて、デバイスのFMC権限も含まれます。
ステップ 6	これらの項目のいずれかが欠けているか、正しくない場合は、アカウント担当者に問 い合わせて問題を解決してください。



警告:問題が修正されるまで、このプロセスを続行しないでください。

設定

CLIを使用したFMCでの特定ライセンスの有効化

- FMC CLI adminアカウントでログインします。 expertコマンドを入力してLinuxシェルにアクセスします。
- 特定のライセンス予約オプションにアクセスするには、sudo manage_slr.plコマンドを実行します。

> expert

admin@fmc:~\$ sudo manage_slr.pl

Password:



******* Configuration Utility ********

- 1 Show SLR Status
- 2 Enable SLR
- 3 Disable SLR
- 4 License requirement report
- 0 Exit

Enter choice:

• オプション2を選択して特定のライセンス予約を有効にします。オプション1を選択して SLRステータスを確認します。

******* Configuration Utility *********

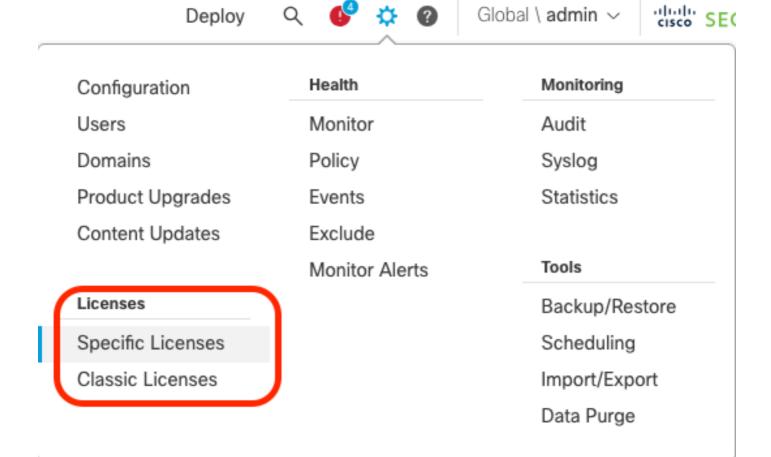
- 1 Show SLR Status
- 2 Enable SLR
- 3 Disable SLR
- 4 License requirement report
- 0 Exit

Enter choice: 1

SLR is enabled on FMC

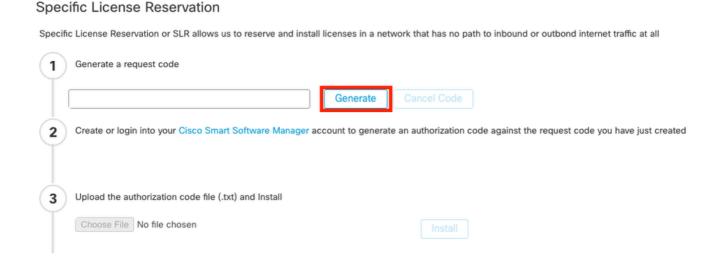


- オプション0を選択してmanage_slrユーティリティを終了します。 exitと入力してLinuxシェルを終了します。
- FMC Webページを更新し、システム> ライセンス > 特定ライセンスに移動して、FMC Webインターフェイスの特定ライセンス予約ページにアクセスできることを確認します。



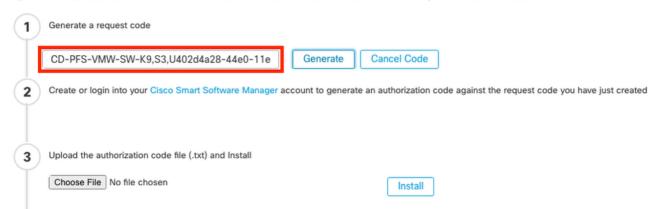
特定のライセンス予約認証コードをFMCに入力します

システム>ライセンス>特定のライセンスに移動して、予約要求コードを生成します。
 Generateをクリックし、Reservation Request Codeを書き留めます。

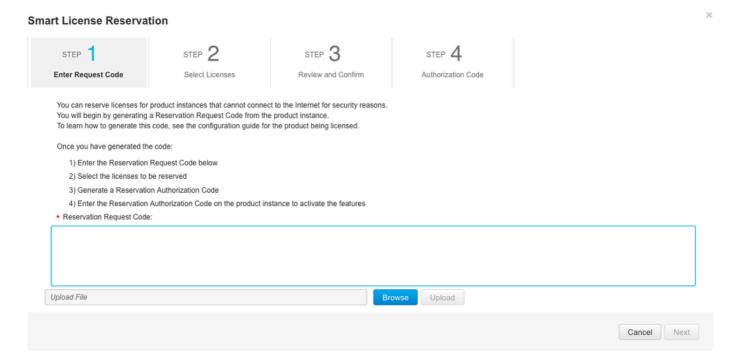


Specific License Reservation

Specific License Reservation or SLR allows us to reserve and install licenses in a network that has no path to inbound or outbond internet traffic at all

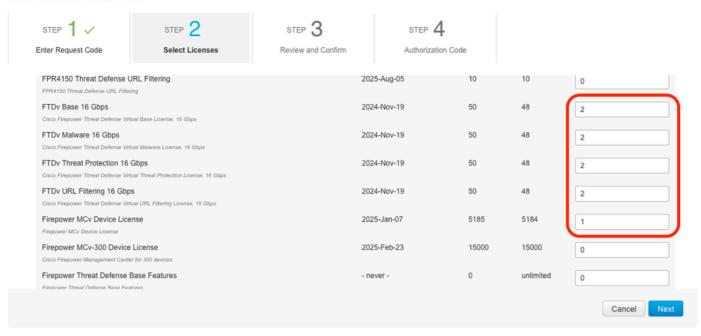


- 予約承認コードを生成します。 Smart Software Managerに移動します。
- Inventory > Licenses > License Reservationの順に移動し、FMCから生成したコードを Reservation Request Codeボックスに入力します。[Next] をクリックします。

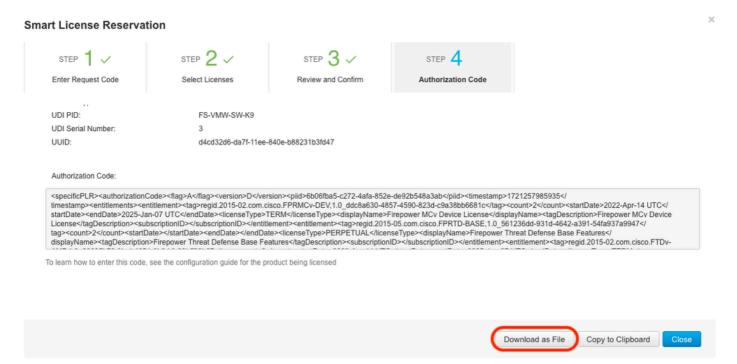


• Reserve a specific licenseを選択します。 下にスクロールし、予約する数量の下に、導入に必要な各プラットフォームと機能ライセンスの数を入力します。[Next] をクリックします。

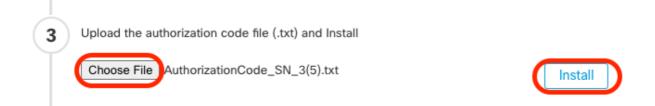
Smart License Reservation ×



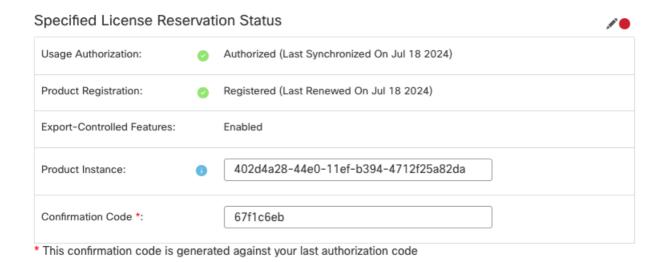
Generate Authorization Codeをクリックします。 FMCに認証コードを入力する準備として、認証コードをダウンロードします。



- FMCで認証コードを入力します。 FMCでBrowseをクリックし、Smart Software Managerから生成した認証コードを含むテキストファイルをアップロードします。
- ClickInstallをクリックします。



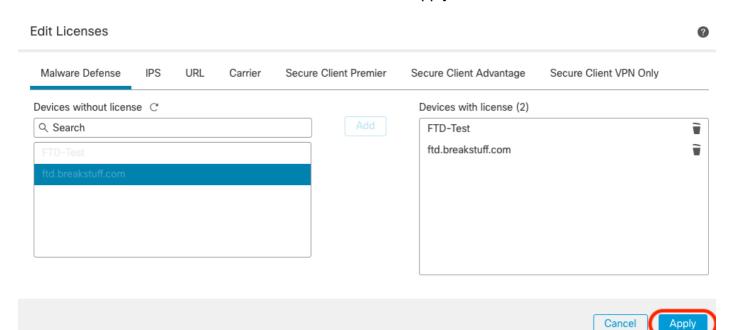
• Specific License Reservationページで、Usage Authorizationステータスがauthorizedと表示されていることを確認します。



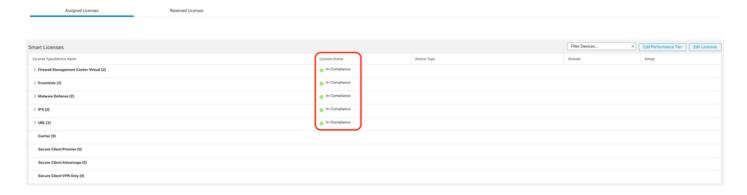
• Reserved Licenseタブをクリックして、認証コードの生成中に選択されたライセンスを確認します。

特定のライセンスを管理対象デバイスに割り当てる

- System > Licenses > Specific licensesの順に選択します。Edit Licensesをクリックします。
- 必要に応じてデバイスにライセンスを割り当て、Applyをクリックします。

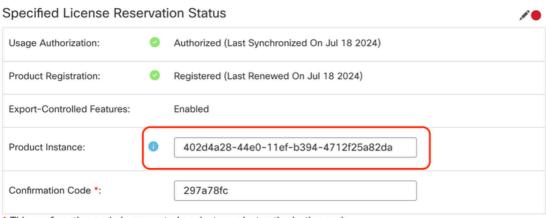


Assigned Licensesタブをクリックして、ライセンスが各デバイスに正しくインストールされていることを確認します。

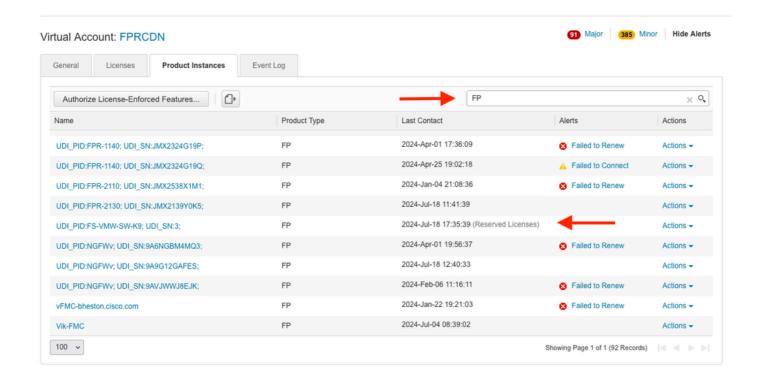


特定のライセンス予約の管理

- FMCで、このFMCの一意の製品インスタンスID(PID)を取得し、システム > ライセンス > 特定ライセンスに移動します。
- Product Instanceの値をメモします。



- * This confirmation code is generated against your last authorization code
 - Smart Software Managerで、更新するFMCを特定します。 <u>Smart Software Manager</u>に移動 します。
 - Inventory > Product Instancesの順に移動し、TypecolumnがFPinで、Namecolumnが(ホスト名ではなく)汎用SKUである製品インスタンスを探します。

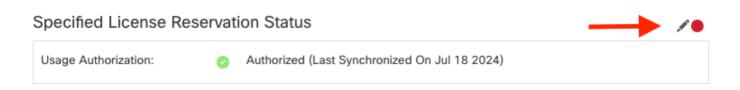


 名前をクリックします。 正しいUUIDを示すページで、Actions > Update Reserved Licensesの順に選択します。



Showing 1 Record

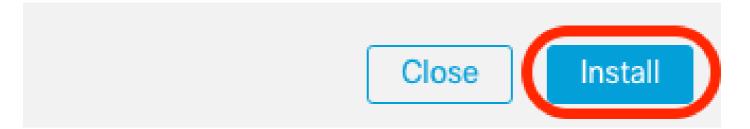
- 必要に応じて予約済みライセンスを更新し、Generate Authorization Codeをクリックします。次に、認可コードをFMCに入力する準備として、認可コードをダウンロードします。
- 「予約の更新」ページは開いたままにします。この手順の後の方で、この手順に戻ることができます。
- FMCで特定のライセンスを更新します。 System > Licenses > Specific Licensesの順に選択し、Edit SLRをクリックして、新しく生成された認証コードをアップロードします。



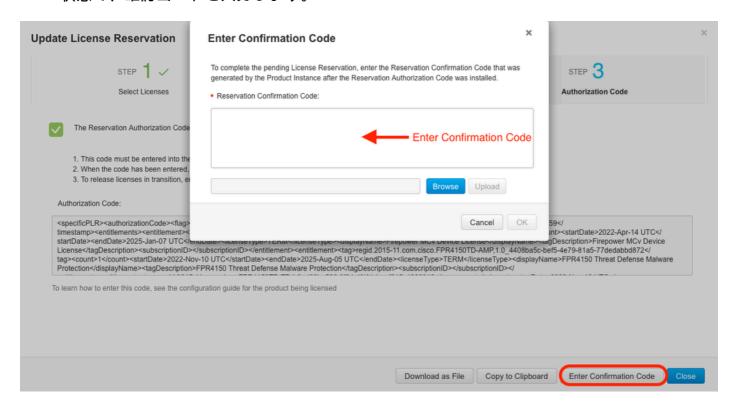
Edit Authorizarion Code

Upload the authorization code file (.txt) and Install

Choose File No file chosen



- 認証コードのインストールが正常に完了したら、確認コードを書き留めます。
- Smart Software ManagerのUpdate Reservationページで、意図的に開いたままにしておいた 状態で、確認コードを入力します。



• FMCで、ライセンスが期待どおりに予約されていることを確認します。

特定のライセンス予約の非アクティブ化と返却

特定のライセンスが不要になった場合は、スマートアカウントに戻す必要があります。スマートライセンスアカウントを登録する場合は、特定ライセンス予約を無効にする必要があります。

この手順により、FMCに関連付けられたすべてのライセンス権限が、仮想アカウントにリリース されます。登録解除した後は、ライセンスされている機能の更新や変更は許可されません。



警告:この手順のすべての手順に従わない場合、ライセンスは使用中の状態のままになり、再利用できません。

• FMC Webインターフェイスで、System > Licenses > Specific Licensesの順に選択します。

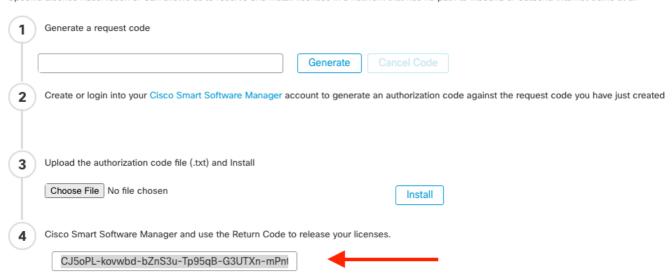
Specified License Reservation Status

•			,	
Usage Authorization:	•	Authorized (Last Synchronized On Jul 18 2024)	R	eturn SLR
Product Registration:	0	Registered (Last Renewed On Jul 18 2024)		
Export-Controlled Features:		Enabled		
Product Instance:	0	402d4a28-44e0-11ef-b394-4712f25a82da		
Confirmation Code *:		d3262fe7		

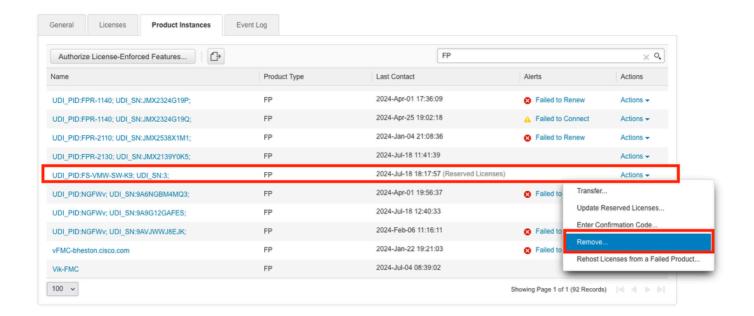
- * This confirmation code is generated against your last authorization code
 - リターンコードをメモします。

Specific License Reservation

Specific License Reservation or SLR allows us to reserve and install licenses in a network that has no path to inbound or outbond internet traffic at all



- Smart Software Managerで、更新するFMCを識別し、<u>Smart Software Manager</u>に移動します。
- Inventory > Product Instancesの順に移動し、TypecolumnがFPinで、Namecolumnが(ホスト名ではなく)汎用SKUである製品インスタンスを探します。
- 正しいUUIDを示すページで、Actions > Removeの順に選択します。



• FMCから生成した予約リターンコードを、Remove Product Instanceダイアログボックスに入力します。

Remove Reservation

To remove a Product Instance that has reserved licenses and make those licenses once again available to other Product Instances, enter in the Reservation Return Code generated by the Product Instance. If you cannot generate a Reservation Return Code, contact Cisco Support

* Reservation Return Code:

CJ5oPL-kovwbd-bZnS3u-Tp95qB-G3UTXnmPnteX-w6SYd1-QcSGPq-pfA ×

Remove Reservation Cancel

• 特定のリザーブドライセンスがスマートアカウントの使用可能なプールに返され、この FMCがSmart Software Manager製品インスタンスのリストから削除されます。

FMC Linuxシェルで特定のライセンスを無効にする

- FMC CLI adminアカウントでログインし、expertコマンドを入力してLinuxシェルにアクセスします。
- 特定のライセンス予約オプションにアクセスするには、sudo manage_slr.plコマンドを実行します。

> expert
admin@fmc:~\$ sudo manage slr.pl

Password:



******* Configuration Utility *********

- 1 Show SLR Status
- 2 Enable SLR
- 3 Disable SLR
- 4 License requirement report
- 0 Exit

Enter choice:

• オプション3を選択して、特定のライセンス予約を無効にします。オプション0を選択して 終了します。

********** Configuration Utility *********

- 1 Show SLR Status
- 2 Enable SLR
- 3 Disable SLR
- 4 License requirement report
- 0 Fxit

Enter choice: 3

Successfully Disabled SLR

- Linuxシェルを終了するためのenterexitを入力します。
- コマンドラインインターフェイスを終了します。

関連情報

• Cisco Secure Firewall Management Centerフィーチャライセンス

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。